

漁海況情報第11報 (2020年2月25日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

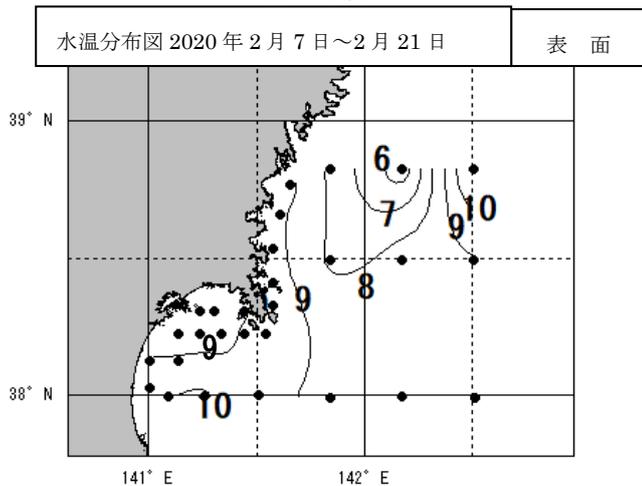
38° 50' N, 142° E 付近に冷水が差し込み低水温となっています。

宮城県沿岸の表面水温は5～10℃台、100m深水温は5～9℃台となっています。表層水温は仙台湾南部で1℃高め、38° 50' N, 142° 30' E 以東では3℃高めですが、38° 50' N の 142° E 付近では冷水が差し込み1℃低めです。水深100mでは38° 30' N 以北、142° E 付近で2℃低めとなっています。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図からも、38° 30' N 以北、142° E 付近の冷水が見てとれます。[P2. 水温鉛直断面図]。

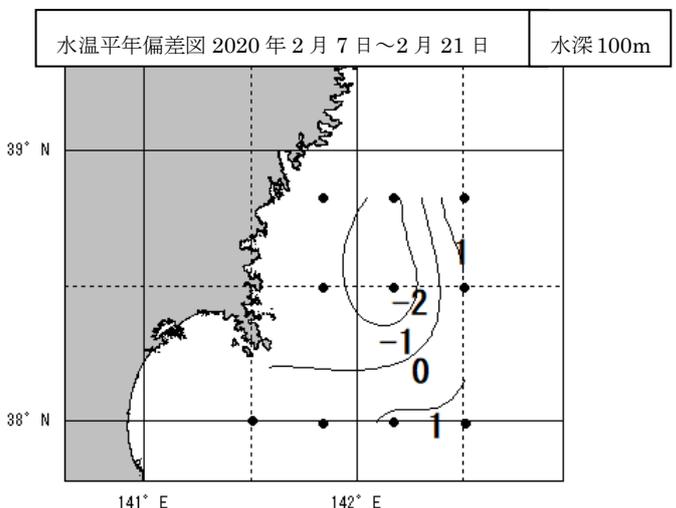
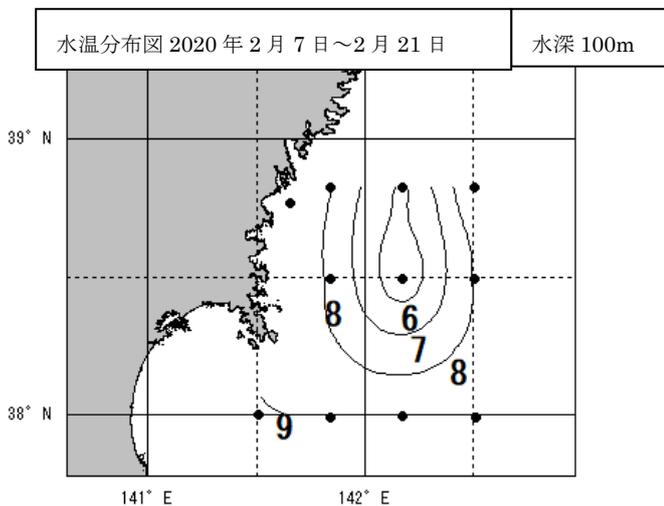
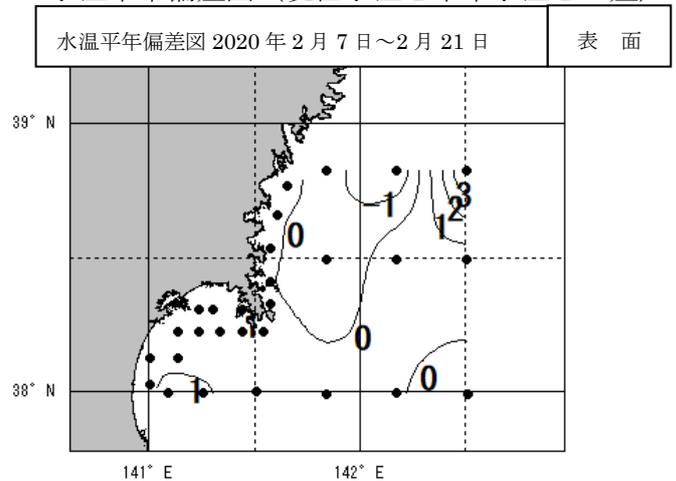
(一社)漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝が宮古沖20海里まで南下し、親潮が接近した岩手北部沿岸は6℃台に降温しています。一方で宮城～青森沖40～280海里を10～12℃台の暖水が北上しています。[P2. 東北海域の海況図：(一社)漁業情報サービスセンター]。

2月中旬の定地水温は6～9℃台で、佐須浜・桂島・亘理で高め、気仙沼・歌津・江島・田代島でやや高めです。[P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は7～10℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

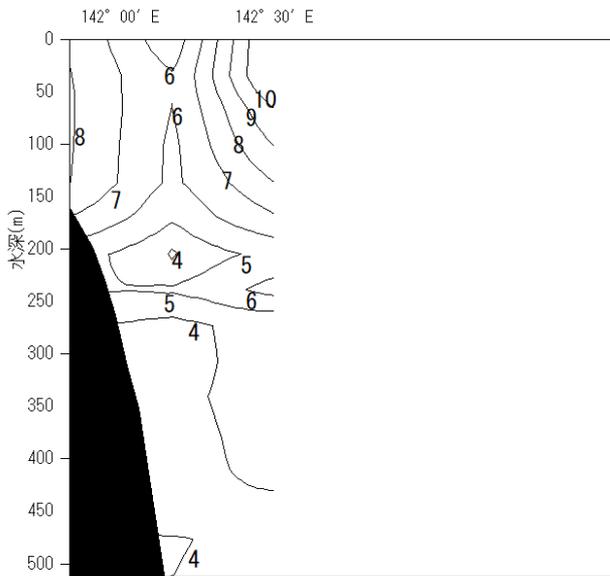


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

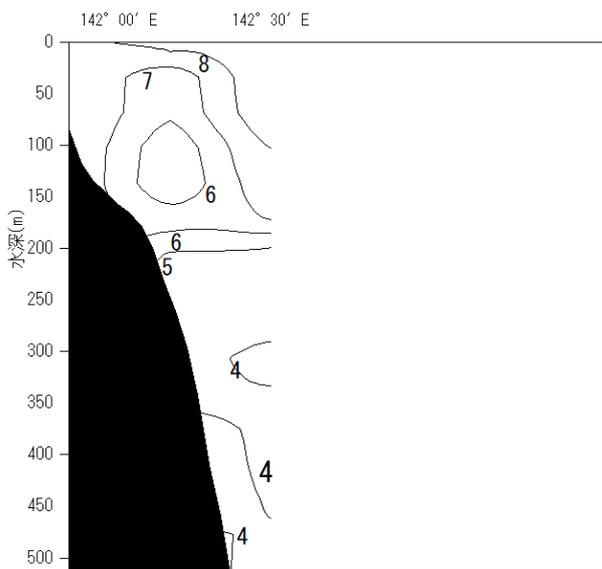


・水温鉛直断面図

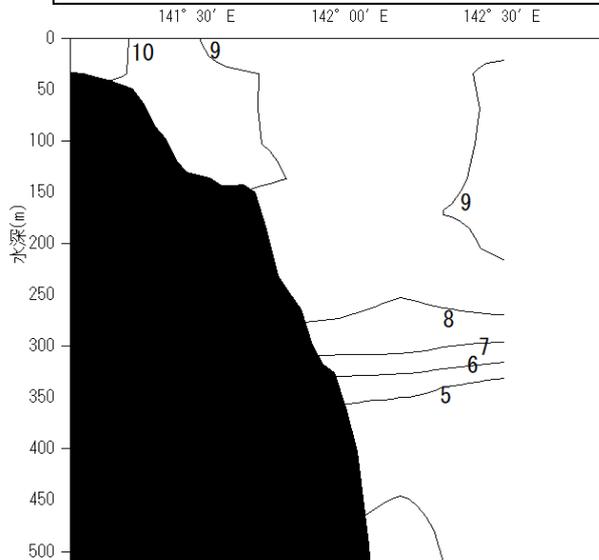
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

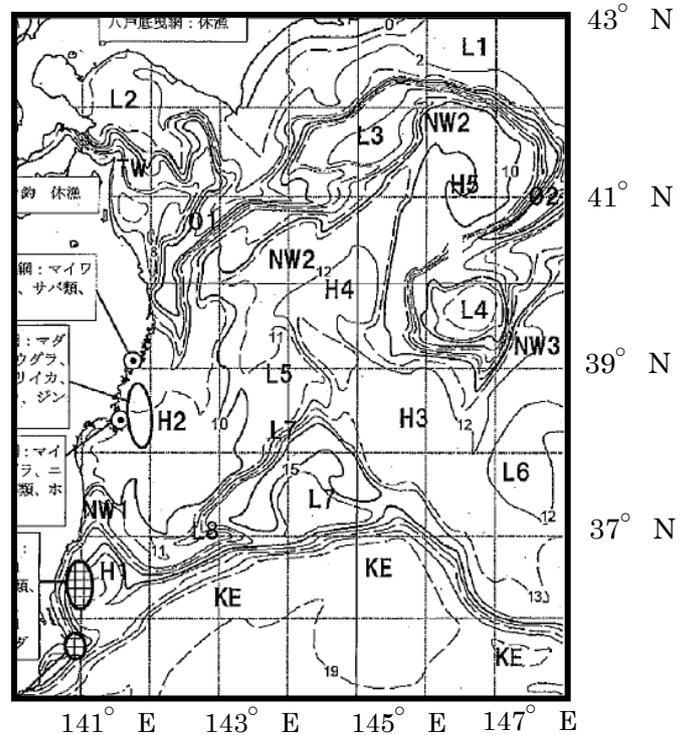


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2020年2月17日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

【海況】 (2月17日表面水温)

- ・親潮第一分枝が南下開始, 先端は宮古沖 20 海里。
- ・津軽暖流が久慈沖 10 海里へ南下し青森沿岸は 7℃ 台を維持。
- ・親潮が接近した岩手北部沿岸は 6℃ 台に降温。
- ・8~9℃ 台の混合水が山田~浪江付近に分布。
- ・黒潮続流はいわき沖まで北上し南下。
- ・茨城~福島南部沿岸は 10~16℃ 台の暖水が北上し 10~12℃ 台。
- ・宮城~青森沖 40~280 海里を 10~12℃ 台の暖水が北上。

【漁況】 (2月13日~17日)

- ・まき網: 1 そうまき網は 2/13 夜に日立沖でサバ類とマイワシ, 2/14 夜に那珂湊沖でイナダを漁獲。石巻水揚マサバの 400g 以上大型魚の割合は全体の 5%, 粗脂肪量平均は 15~17%。2 そうまき網じゃ九十九里沖でマイワシを漁獲。
- ・定置網: 大船渡はマイワシ, 石巻はマイワシとマダラを水揚。
- ・カツオ竿釣: 9~14 隻が 22~27° N で平均 0.5t/隻・日を漁獲。
- ・スルメイカ: 石巻の底曳網がスルメイカ 8t, ヤリイカ 25t を水揚。八戸は休漁。

・定地海洋観測



	2月中旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	8.3	やや高め	1.2	-1.9
歌津	8.8	やや高め	1.5	0.2
江島	9.1	やや高め	1.1	-0.9
田代島	8.3	やや高め	1.3	0.0
佐須浜	8.7	高め	2.2	1.6
桂島	6.5	高め	2.0	2.3
亘理	8.5	高め	1.9	1.1

※平年値＝過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

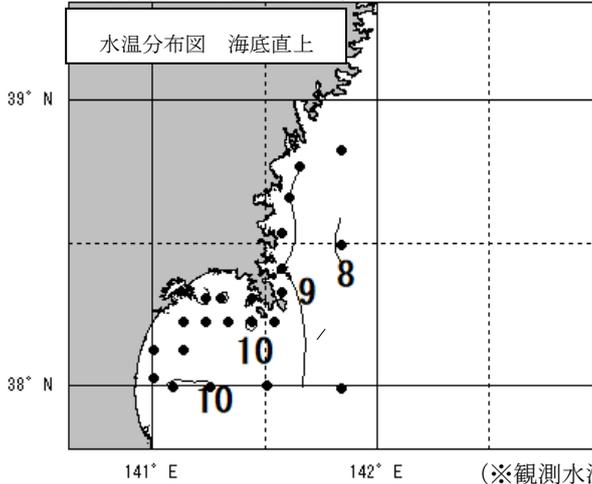
※亘理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

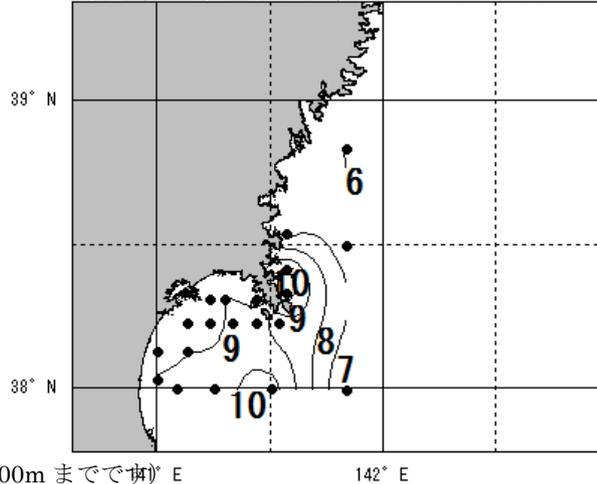
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2020年2月7日～2月21日)

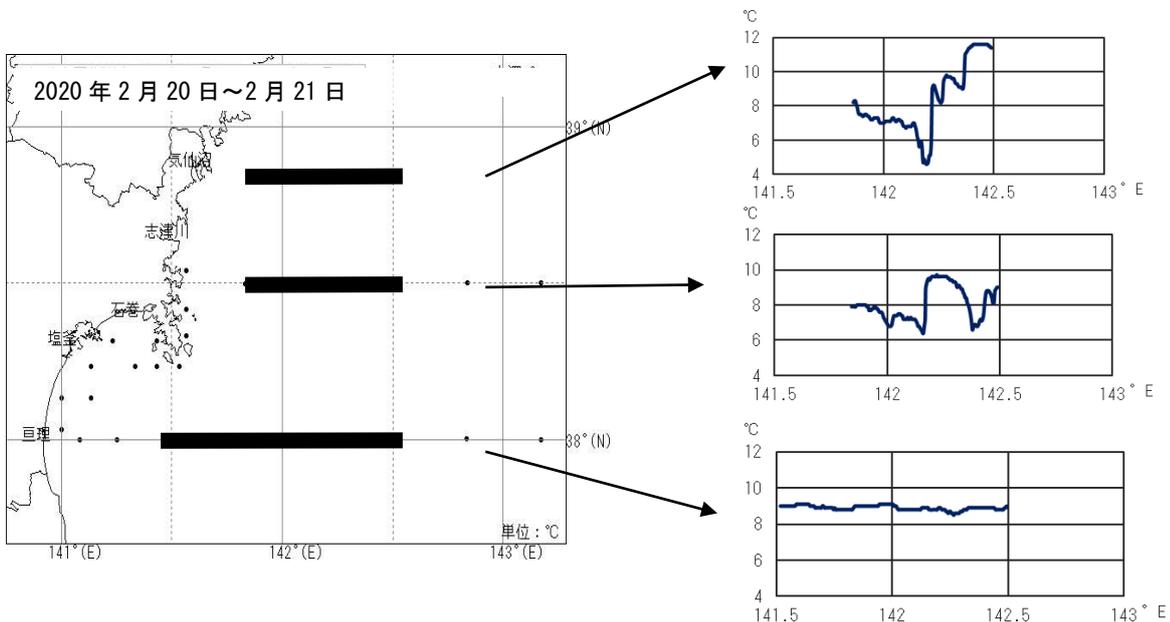


・海底直上水温(2019年2月14日～2月22日)



2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」による流向流速情報は、機器不調のため欠測となりました。

4. 漁況

1月の水揚量は前年と比較して、クロマグロ・メバチ・スルメイカ・スケトウダラ・マイワシなどが増加しています。サバ類・ヒラメ・マコガレイ・マガレイ・ガザミ・マダラなどは減少しています。

(単位：トン)

2020年1月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ									260	0	6	266	98%
メバチ									132		3	135	141%
クロマグロ						0			19	4	1	25	295%
サバ類	257	6	1340			7	17		0		6	1633	21%
マアジ	2	2	0			3	0				1	8	369%
ブリ	1	0				7	2				1	12	118%
ヒラメ	3	7	0			1	4				2	17	68%
マコガレイ	0	2				0	7				6	16	45%
マガレイ		0	0			0	0				0	1	19%
ハバガレイ	6	1	0			0	0				3	9	52%
スルメイカ	107	9	0			2	0	1			0	119	229%
ヤリイカ	253	39	1			8		1			0	302	81%
マイワシ		1	3097			692	0				1	3791	140%
カタクチイワシ						59					3	62	85%
ガザミ		0						1			0	2	42%
マダラ	165	8	0			90	56		1		36	355	43%
スケトウダラ	59	6	0			41	6		0		5	118	156%

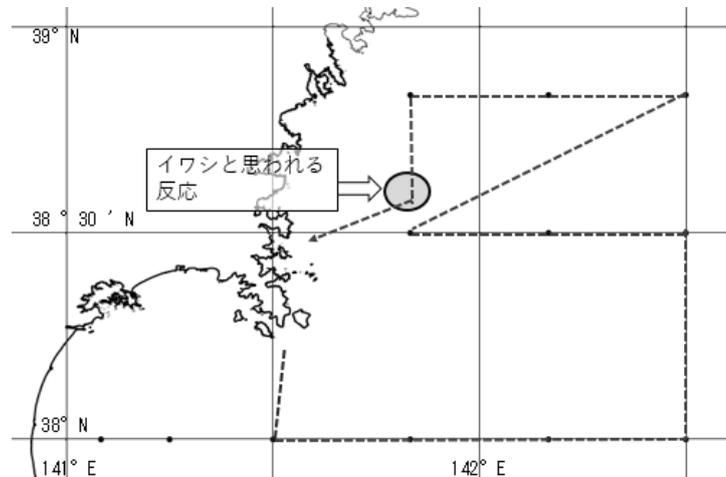
※0は1トン未満を示しています。

5. オキアミ調査

2月20～21日の沿岸定線調査において、計量魚探を用いたオキアミ調査を同時に行いましたが、オキアミと見られる反応は確認されませんでした。

図に示した海域で、イワシ類と思われる浮魚の反応が確認されました。

詳しくは別途発行されます春漁情報第3報をご覧ください。



6. 調査船運航計画

みやしお	
2/27, 3/5	オキアミ調査
3/2～3/5	沿岸定線調査
3/10～11	イカナゴ仔稚魚調査
開洋	
2/25	オキアミ調査
2/27～28	浅海定線調査